



株式会社
三人社

〒606-8351
京都市左京区岡崎徳成町29-3 岡崎ミントビル
電話 075-762-0368 FAX 075-762-0369
E-mail:office@3nin.jp <https://3nin.jp/>



《営業案内》

- 本目録中の表示価格は、消費税を含んでおりません。
- ご注文は最寄りの書店または直接小社にお申し込みください。
- 価格は2025年4月現在のものです。
- 各書籍の詳細カタログをご希望の方はお知らせください。無料で送付いたします。
- 弊社の営業時間は祝祭日を除く月曜日から金曜日の9時30分から17時30分までです。

図書出版 三人社

出版目録

2025年

2025年 学術書籍の刊行ラインナップ

新刊

書く女性／書かれる女性たちの文学表象 『台湾愛国婦人』という文学場 —— 〈帝国〉日本のプロパガンダと女性 ——	2025年2月刊	p.3
--	----------	-----

高祖保 主宰 詩誌 門 復刻版	2025年予定	p.13
--------------------	---------	------

台湾原住民教化の実態と仏教僧侶の活動 蕃界 復刻版	2025年10月予定	p.16
------------------------------	------------	------

近代日本「性」研究雑誌叢書シリーズ2 性慾と人性 復刻版	2025年予定	p.19
---------------------------------	---------	------

近代日本の風刺漫画を収める貴重資料 カリカチュア 復刻版	2025年予定	p.19
---------------------------------	---------	------

日本プロレタリア作家同盟発行 文学新聞 復刻版	2025年予定	p.19
----------------------------	---------	------

刊行継続中

近代日本における「性研究」の嚆矢 性之研究 復刻版	第2回配本	2025年7月予定	p.7
------------------------------	-------	-----------	-----

沖縄の声を伝える文化誌全記録・完結 青い海 復刻版	第6回配本 第7回配本	2025年5月予定 2025年11月予定	p.9
------------------------------	----------------	-------------------------	-----

日本探偵小説草創期の動向を伝える 探偵趣味 復刻版	第2回配本	2025年7月予定	p.11
------------------------------	-------	-----------	------

戦前期を代表する短歌総合雑誌 短歌研究 復刻版	第3回配本 第4回配本 第5回配本	2025年5月予定 2025年9月予定 2025年12月予定	p.13
----------------------------	-------------------------	--------------------------------------	------

明治期の日本文化を英露文で紹介した 欧文反省雑誌 復刻版	第2回配本	2025年6月予定	p.16
---------------------------------	-------	-----------	------

電子書籍 新刊

思想・文化の潮流を時系列でたどる年表資料 文化運動年表 〈明治・大正編〉	2025年3月配信	p.20
文化運動年表 〈昭和戦前編〉		p.21

戦前期を代表する短歌総合雑誌 短歌研究 復刻版	第3回配本 第4回配本 第5回配本	2025年5月予定 2025年9月予定 2025年12月予定	p.20
----------------------------	-------------------------	--------------------------------------	------

※2025年4月末現在

電子書籍

書名	配本	巻数	販売価格(円)	刊行年月	ISBN (978-4)
わが青春の記録		全2巻	52,800	2024.07	86691-769-6
短歌研究 復刻版	第1回	全15冊	60,720	2024.07	86691-746-7
	第2回	全12冊	52,140	2024.11	86691-747-4
	第3回	全12冊	50,600	2025.05	86691-748-1
	第4回	全13冊	53,680	2025.09	86691-749-8
	第5回	全12冊	53,680	2025.12	86691-750-4
	第6回	全12冊	53,680	2026.05	86691-751-1
	第7回	全12冊	50,600	2026.09	86691-752-8
	第8回	全12冊	50,600	2026.12	86691-753-5
	第9回	全12冊	43,560	2027.05	86691-754-2
	第10回	全12冊	26,400	2027.09	86691-755-9
	第11回	全19冊	22,000	2027.12	86691-756-6
戦後日本文化再考		全1冊	8,800	2024.07	86691-775-7
文化運動年表 〈明治・大正編〉		全1冊	19,800	2025.03	86691-798-6
文化運動年表 〈昭和戦前編〉		全1冊	19,800	2025.03	86691-799-3

電子書籍版について

※価格は同時アクセス数1の場合です。2以上につきましては、KinoDen／Maruzen eBook Library／EBSCO eBooks ほか各サービスにお問い合わせ下さい。

※品切〈紙の書籍〉

わが青春の記録

文化運動年表 〈明治・大正編〉

戦後日本文化再考

われらの詩 復刻版

ツルオカ 復刻版

月刊たかまつ 復刻版

月刊にひがた 復刻版

カナダ日本人漁業移民の見た風景

仏教植民地布教史資料集成 〈朝鮮編〉 編集復刻版

海外佛教事情・THE BIJOU OF ASIA 復刻版

2025年 学術書籍の刊行ラインナップ

新 刊			
書く女性／書かれる女性たちの文学表象 『台湾愛国婦人』という文学場 ——〈帝国〉日本のプロパガンダと女性——		2025年2月刊	p.3
高祖保 主宰 詩誌 門 復刻版		2025年予定	p.13
台湾原住民教化の実態と仏教僧侶の活動 蕃界 復刻版		2025年10月予定	p.16
近代日本「性」研究雑誌叢書シリーズ2 性慾と人性 復刻版		2025年予定	p.19
近代日本の風刺漫画を収める貴重資料 カリカチュア 復刻版		2025年予定	p.19
日本プロレタリア作家同盟発行 文学新聞 復刻版		2025年予定	p.19
刊行継続中			
近代日本における「性研究」の嚆矢 性之研究 復刻版	第2回配本	2025年7月予定	p.7
沖縄の声を伝える文化誌全記録・完結 青い海 復刻版	第6回配本 第7回配本	2025年5月予定 2025年11月予定	p.9
日本探偵小説草創期の動向を伝える 探偵趣味 復刻版	第2回配本	2025年7月予定	p.11
戦前期を代表する短歌総合雑誌 短歌研究 復刻版	第3回配本 第4回配本 第5回配本	2025年5月予定 2025年9月予定 2025年12月予定	p.13
明治期の日本文化を英露文で紹介した 欧文反省雑誌 復刻版	第2回配本	2025年6月予定	p.16
電子書籍 新刊			
思想・文化の潮流を時系列でたどる年表資料 文化運動年表〈明治・大正編〉 文化運動年表〈昭和戦前編〉		2025年3月配信	p.20 p.21
戦前期を代表する短歌総合雑誌 短歌研究 復刻版	第3回配本 第4回配本 第5回配本	2025年5月予定 2025年9月予定 2025年12月予定	p.20

※2025年4月末現在

目 次

〈紙の書籍〉

ベストセラーズ	
文化運動年表〈昭和戦前編〉	2
柳瀬正夢全集	2
緑紅叢書	2
戦没学徒 林尹夫日記〔完全版〕	2
東アジア関連資料	
戦前期中国関係雑誌細目集覧	3
黄島	3
満洲農業開拓民	3
『台湾愛国婦人』という文学場	3
台湾愛国婦人〈明治編〉	4
台湾愛国婦人〈大正編〉	4
完本 高橋亨 京城帝國大學講義ノート〈朝鮮思想史編〉	4
完本 高橋亨 京城帝國大學講義ノート〈朝鮮儒學史編〉	4

近現代史・文芸資料

月刊読売	5
「月刊読売」 解題・詳細総目次・執筆者索引 増補改訂版	5
新生活	5
希望〈エスポワール〉	5
ルポルターージュ 日本の証言	6
現在	6
社会民衆新聞・社会大衆新聞	6
VAN	6
性之研究	7

戦後の地方新聞・雑誌シリーズ

石見タイムズ	7
四国春秋	7
月刊さきがけ	7
月刊東奥〈戦後版〉	8
月刊西日本	8
サンライズ	8
文華	8
「青い海」 解題・総目次・執筆者索引	9
青い海	9

ミステリ雑誌シリーズ

猟奇	9
黒猫	9
妖奇	10
半七捕物帳初出版集成	10
探偵小説研究鬼	10
占領前期『宝石』	10
占領後期『宝石』	11
探偵趣味	11

詩歌・美術資料

山河	11
初期「VIKING」	11
第三次『椎の木』	12
現代詩	12
青い馬	12
美術運動	12
詩運動・樹木と果実	13
短歌研究	13
ユウモア	13
詩誌 門	13

移民資料

カナダ日本人移民の子供たち	14
---------------	----

仏教関連資料

仏教植民地布教史資料集成〈台湾編〉	14
仏教植民地布教史資料集成〈満州・諸地域編〉	14
佛陀	14
高輪学報	15
近代真宗者の「神社問題」論説集成	15
近代真宗「女性教化」資料集成	15
欧米之仏教	15
欧文反省雑誌	16
蕃界	16
植民地朝鮮と日本仏教	16
植民地台湾と日本仏教	16
仏教国際ネットワークの源流	17
日本仏教アジア布教の諸相	17
近代本願寺論の展開	17
日本と東南アジアの仏教交流——その史実と展望——	17
近代本願寺絵図と観光地京都	18
本願寺と鉄道の近代史	18
近代仏教復興の黎明と挫折	18

新作詩歌・プライベート出版

詩集 ポポロ協奏曲	19
歌集 ふりかえる	19
詩集 プディングの恋	19

〈電子書籍〉

わが青春の記録〔電子版〕	20
短歌研究〔電子版〕	20
戦後日本文化再考〔電子版〕	20
文化運動年表〈明治・大正編〕〔電子版〕	20
文化運動年表〈昭和戦前編〕〔電子版〕	21

戦前期中国関係雑誌細目集覧刊行会 編

戦前期中国関係雑誌細目集覧

10雑誌にまたがる横断的執筆者索引

昭和戦前・戦中期に「内地」「外地」で発行された、中国関係の日本語雑誌群は敗戦の混乱で、その多くが幻となっていた。本書はその全体像解明を目指した刊行会により集められた10種の雑誌の記事細目と執筆者索引に解題を加えた労作である。

〈収録誌一覧〉 北支那／上海文学／大陸／中日文化／東亜／燕京文学／黄鳥／大陸／大陸往来／長江文学

解題／竹松良明(刊行会代表) 大橋毅彦・木田隆文・秦剛・趙夢雲・戸塚麻子・和田泉

体裁／A5判・上製・464頁

本体価格18,000円 2018年12月刊



南京文学研究会・南京文化会 発行 [1942年～1944年]

黄鳥 全1巻

幻の4・5号の発見を機に、全5号を合本して復刻!

1942年、南京で創刊された文化研究雑誌『黄鳥』。

編集兼発行人は草野心平。

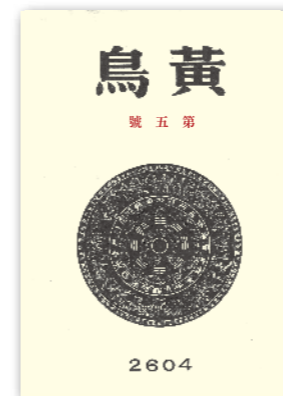
当時、南京支那派遣軍報道部に在籍した石川信雄らの支えにより編まれた。

硬派な雑誌が伝える、戦時下南京における「日本文化」の姿を検証する。

■推薦 秦剛

解題／大橋毅彦・鈴木ひとみ 体裁／A5判・上製・約530頁

本体価格26,000円 2018年12月刊【復刻版】



吉田山叢書001 今井良一 著

満洲農業開拓民

——「東亜農業のショウウィンドウ」建設の結末——

当初の満蒙開拓とは、日本内地の過剰人口対策、満州の「治安」対策、対ソ防衛としての性格を持っていたが、次第に帝国圏(円ブロック)における食糧確保へと変化していった。それは東アジア農業のモデルとして、内地では望むことができなかった近代的大農業経営を、満州の地に確立するという「大義名分」のもとに、「帝国」日本が取り組んだ国家的大プロジェクトであったが、農民であるはずの彼らは、はたして理想とされた農業を営むことができたのであろうか。

体裁／A5判・上製・240頁

本体価格3,000円 2018年1月刊



下岡友加 著

『台湾愛国婦人』という文学場

——〈帝国〉日本のプロパガンダと女性——

書く女性／書かれる女性たちの文学表象

〈帝国〉日本の歩みとともに、近代作家たちは自らの作品の市場を〈外地〉へと広げていった。「山地討伐」という戦時下の官製プロパガンダ誌『台湾愛国婦人』から、その文学場の諸相と背景を明らかにする——。

体裁／A5判・上製・400頁

本体価格5,800円 2025年2月刊



NEW

浦西和彦 著

文化運動年表〈昭和戦前編〉

反知性主義への抵抗!

思想や言論の自由は降ってわいたものではない。私たちの先達が、自らの生命を賭し、長きにわたる犠牲と困難の末に勝ち取った権利である。戦後70年、今一度この認識を新たにしようとする目的で編まれた本書は、片山潜、中村太郎らが社会問題研究会を組織した1897年(明治30年)から敗戦の1945年(昭和20年)までの社会運動、芸術運動の微細な年表であり、文化運動とそれを取り締まった時の権力の動きを克明に示している。解題・出典一覧・人名索引を付す。

■推薦 石牟礼道子・黒古一夫・紅野謙介・澤地久枝・成田龍一・長谷川啓・山泉進

体裁／A5判・上製・684頁

本体価格18,000円 2016年12月刊



柳瀬正夢全集刊行委員会 編

柳瀬正夢全集 全4巻+別巻1

現代の画家一般は全て漫画家でなくてはならない——

MaVoをはじめとする大正アヴァンギャルド運動、プロレタリア芸術運動のなかで、激動の時代と社会に拮抗した漫画家・柳瀬正夢(1900年～1945年)の全軌跡! 本書は美術史上では取り上げられなかった、印刷物として発表された著作(詩、漫画、装丁など)を網羅したものである。また発行年をもとにした発表形態別に編集し、公的機関に入っていない稀少な資料も収録した。

■推薦 井出孫六・浦西和彦・及部克人

体裁／A5判・上製・各巻平均650頁

揃価格87,000円 全5回配本 2013年12月～2019年6月刊



田中緑紅 著 京を語る会発行 [1957年～1972年]

緑紅叢書 全53冊+別冊1

京都の郷土史・民俗学における先駆的偉業!

〈収録書一覧〉 町町の伝説／京社寺俗称／祇園会余聞／京の送火大文字／京の怪談／京の町名のいわれ／京の大仏っあん／師走の京都／京のお宮めぐり／京の話あれこれ／知恩院物語／若葉の京都／亡くなった京の廓／京祇園会の話／京のお地藏さん／秋の奇祭／千両の辻西陣を語る／忠臣蔵名所／京都の七不思議／如月の京都／新京極今昔話／船岡山のほとり 西陣を語る／京のお盆と盆踊り／六斎念仏と六斎踊／高瀬川／京のお正月 松の内／円山公園 他

■推薦 小松和彦・倉石忠彦・菊地暁

解説／小林文広・村上忠喜 回想／田中喜代 体裁／B6判・並製・総約3,500頁

揃価格81,000円 全2回配本 2018年10月～2019年6月刊【復刻版】



吉田山叢書003

戦没学徒 林尹夫日記 [完全版]

——わがいのち月明に燃ゆ——

オプティミズムはやめよ 目をひらけ 日本人々よ 日本は必ず負ける……

学徒出陣により大戦末期に戦死した京大生、林尹夫は、第三高等学校時代から死の直前まで、日々の思いを、4冊のノートに残した。1967年、「わが命月明に燃ゆ」と銘打たれ、筑摩書房より刊行された林の遺稿集は、戦後社会に大きな反響を生んだが、遺稿の4分の1は編集過程でカットされていた。戦後75年、編集を加えず、林の記した文章そのままを、現在の読者に届ける。

■推薦 鶴見俊輔・吉田満・岡田裕之

解説／斎藤利彦・田畝美紀 体裁／A5判・並製・412頁

本体価格2,200円 2020年7月刊





愛国婦人会台湾支部 発行 [1909年～1912年]
台湾愛国婦人〈明治編〉 全38巻+別冊1

発掘に四半世紀を要した女性史・植民地史研究の稀少資料
 本誌は愛国婦人会台湾支部の機関誌として明治41年10月に創刊され、大正5年3月まで続いた月刊の婦人雑誌である。軍事援護事業を目的としつつ、婦人の教養を高め、良妻賢母を実践するというコンセプトを堅持したものであったが、最大の特質は文芸欄の充実であり、鏡花、秋声、藤村、晶子、鉄幹など、近代文学史を代表する錚々たる作家が健筆をふるった。〈明治編〉刊行後に〈大正編〉を復刻予定。

■推薦 洪郁如・呉佩珍
 解題／上田正行・河原功・下岡友加・田中勳儀・李文茹 体裁／菊判・並製・総約14,646頁
 揃価格240,000円 全4回配本 2019年7月～2020年12月刊【復刻版】



愛国婦人会台湾支部 発行 [1912年～1916年]
台湾愛国婦人〈大正編〉 全45巻

発掘に四半世紀を要した女性史・植民地史研究の稀少資料
 本誌は総督府の「理蕃政策」を詳細に伝える雑誌として史料的価値が極めて高い。大正期に入り、御大葬や御大典の記事も大きく取り上げられる。充実した文芸欄や、植民地での女性の暮らしの情報が誌面を彩る中、時代は第一次世界大戦へと突入する。歴史を振り返るとき、疎かにできない台湾統治の記録！

■推薦 洪郁如・呉佩珍
 解題／上田正行・河原功・下岡友加・田中勳儀・李文茹 総目次作成／佐藤未央子
 体裁／菊判・並製・総約18,934頁
 揃価格360,000円 全8回配本 2021年6月～2023年12月刊【復刻版】



高橋亨 著 権純哲 編
完本 高橋亨京城帝國大學講義ノート
〈朝鮮思想史編〉

近代における朝鮮思想研究草創期、帝国の大学者がノートにのみ残した思想の全貌が明らかに！
 近代学問としての朝鮮思想研究の祖であり、京城帝国大学初代名誉教授であった高橋亨。その多大な研究業績は、敗戦後、帝国意識あふれる植民地官学イデオロギーの典型とされた。高橋のイデオロギーへの強い批判の一方で、語学から仏教、儒教にわたる比類のない業績は、未だ十分検証されていない。書籍化が少なかったこともあり、高橋の朝鮮研究の全貌は、講義ノートにのみ残されている。

体裁／A5判・上製・約600頁
 本体価格10,800円 2021年3月刊



高橋亨 著 権純哲 編
完本 高橋亨京城帝國大學講義ノート
〈朝鮮儒学史編〉

本書でのみ窺い知ることの出来る、帝国の学知、高橋亨朝鮮儒学史の全容。
 高橋が構想した「朝鮮思想史大系」において重要な柱となるはずであった朝鮮儒学史は、ついに生前公刊されることは無かった。これまで高橋の主要業績とされた、朝鮮儒学における主理派・主氣派、中国と日本についても熟知した視点、そして、諸学派の史的展開の分析を含む高橋の朝鮮儒学史研究の全体像は、本書を通して見えてくる。東アジアの知識社会の一つの基盤となる資料を全文翻刻し、ここに公刊する。

体裁／A5判・上製・約1,500頁
 本体価格22,000円 2021年6月刊



読売新聞社 発行 [1943年～1952年]
月刊読売 全28巻

戦争末期から占領期、独立初期へ 歴史・メディア・世相研究の宝庫！
 本誌は読み物中心の大衆向け総合雑誌である。総力戦体制下では、本土防衛の精神、銃後の心得、学徒動員の諸相などを伝え、戦後においては民主主義、女性の社会進出、引揚者と開拓など復興への歩みを映した。戦時から戦後への連続性と非連続性を検証する。
 ※近年新たに発見された「青年読売 第4輯」(昭和20年4月1日刊)を第28巻として追加復刻。

■推薦 阪本博志・土屋礼子・坪井秀人・成田龍一
 解題／石川巧・桑原涼 体裁／B5判・上製・総約8,100頁
 揃価格483,000円 全7回配本 2014年7月～2018年10月刊【復刻版】



「月刊読売」
解題・詳細総目次・執筆者索引 増補改訂版 全1巻

時代が読める、世相が見える、コンテンツの基盤！
〈本書の三大特徴〉①全号を保存している機関がなく、これまで細かい調査がなされていなかった「月刊読売」(全134冊)の全貌を解明。②記事の種類を約50の項目に分類し、本文から大見出し、中見出しを抽出、これに目次情報や写真キャプション・固有名詞を記事から拾って補った、詳細な総目次。③多彩な執筆陣が一目でわかる、肩書き表記も採録。

■推薦 佐藤卓己・田村俊作
 解題／石川巧 体裁／B5判・上製・392頁
 本体価格20,000円 2014年12月刊



新生活社 発行 [1945年～1948年]
新生活 全3巻

検閲の間に消えた文化総合雑誌
 「民主主義による日本の再建」を掲げ、人気を博した雑誌『新生活』。一万部の発行を誇りながらも、占領政策・天皇制にまで踏みこんだその内容は、GHQから危険視され、廃刊へと追い込まれた。検閲の爪痕を大きく残す正統派総合雑誌を、後継誌『風報』とともに復刻！

■推薦 宗像和重
 解題／石川巧 体裁／A5判・B5判・上製・総約900頁
 揃価格54,000円 2018年6月刊【復刻版】



エスポワール社 発行 [1948年～1955年]
希望〈エスポワール〉 全3巻+別巻1

革命は恋をしなが、恋は革命をしなが……
 原爆を意識的契機として広島で生まれた本誌は、真実を語り、表現し、人間の苦悩を訴える「共通の広場」を求め、若い世代が提携を模索した、文化総合雑誌である。前衛芸術への接近、保守勢力への抵抗、戦後フェミニズムの萌芽……戦後思想史・サークル運動史を解明する資料として復刻！

■推薦 岩橋邦枝・鳥羽耕史・成田龍一・渡邊澄子
 解説／高良留美子 体裁／A5判・上製・総1,780頁
 揃価格96,000円 2012年12月刊【復刻版】



現在の会 編 [1955年]

ルポルタージュ 日本の証言 全9冊+別冊1+付録1

「われわれは闇に向かって光の薪を投げるもの」

安部公房らが率いた若い作家や画家の集団「現在の会」。会にとってルポルタージュの手法は現在から未来へと志向する糧であった。彼らの戦後文学運動の到達点を、関連資料を付して復刻。◎収録内容一覧 1「原子力」榎木恭介 2「にしん—凶漁地帯を行く」安東次男 3「米作地帯—土の中に眠っていない」斎藤芳郎 4「夜学生」戸石泰一 5「刑務所」小林勝 6「鉄—オモチャの世界」関根弘 7「せんぶりせんじが笑った！」上野英信 8「村の選挙」杉浦明平 補「ルポルタージュとは何か」安部公房・他 付録「内灘—その砂丘にえがく新しい歴史」真鍋呉夫

■推薦 小田三月・鈴木勝雄

解説／解題／鳥羽耕史 体裁／新書判・並製・総約1,000頁
揃価格45,000円 2014年12月刊【復刻版】



現在の会 編 [1952年～1955年]

現在 全2巻+別冊1

安部公房らが率いた前衛的文芸雑誌

1952年4月、本土では占領が解除されるが、時代は「揺れ戻し」の中にあった。皇居前広場で、早大講内で、新宿駅前で、反戦平和を叫ぶ声は高まり、警察の弾圧もまた激しさを増すそのさなか、約60名の若い作家や画家や写真家が結集し、『現在』は創刊された。全14号の誌面に、時代を映す創作・詩作品・評論・ルポルタージュが並ぶ。「ルポルタージュ 日本の証言」を育んだ稀少雑誌の全冊を復刻。

■推薦 池田龍雄・成田龍一

解説／解題／鳥羽耕史 回想／小田三月 体裁／B5判・上製・総498頁
揃価格30,000円 2015年7月刊【復刻版】



社会民衆新聞社・社会大衆新聞社 発行 [1927年～1940年]

社会民衆新聞・社会大衆新聞 全5巻

大原社会問題研究所100周年記念

1932年に全国労農大衆党と社会民衆党が合同し、結成された社会大衆党。「反ファッショ」の期待から、1937年に総選挙にて37議席を獲得、日本憲政史上初の第三極となった。しかしその後、日中戦争支持、挙国一致体制へと突き進んだ同党は大政翼賛会へと合流していった。「革新」の名のもとに同党が背負った大きな期待とは何だったのか。昭和戦前期における社会・政治を考える必須史料を、その前身である社会民衆党の機関紙とあわせて遂に復刻！

■推薦 有馬学・加藤陽子

解題／福家崇洋・立本紘之・杉本弘幸 体裁／A3判・上製・総約1,000頁
揃価格250,000円 全2回配本 2020年1月～2021年1月刊【復刻版】

イヴニング・スター社、他 発行 [1946年～1949年]

VAN 全9巻+別冊1

戦後諷刺雑誌の雄！

戦後の混乱の中、政治・経済・社会のあらゆる腐敗に対し、追求の前衛となるべく躍動した総合諷刺雑誌『VAN』。全29冊を9巻に合本して復刻！

解題／石川巧 体裁／B5判・並製・総約1,648頁
揃価格72,000円 全2回配本 2022年12月～2023年6月刊【復刻版】



性之研究会、他 発行 北野博美 主筆 [1919年～1923年]

近代日本「性」研究雑誌叢書1

性之研究 全4巻+別冊1

NEW

近代日本における「性研究」の嚆矢！

LGBTQの声が顕在化する今日まで、近代日本のセクシュアリティ研究はいかなる隘路をめぐったのか。第一次世界大戦後に勃興した新興学術と連動して創刊された本誌には、古今東西の性の歴史、性教育、同性愛、遊女の実態のほか、宗教・神話・奇習・迷信など民俗学と「性」の諸問題が収められている。本誌の復刻をもって、日本での「性」にまつわる知の在り方を俯瞰する。

■推薦 井上章一・菊地暁

解題／斎藤光 体裁／A5判・上製・総約1,410頁
揃価格100,000円 全2回配本 2024年11月～2025年7月刊行予定【復刻版】



石見タイムズ社 発行 [1946年～1958年]

戦後の地方新聞・雑誌シリーズ1

石見タイムズ 全11巻+別巻1

島根

本紙の創刊は小島清文という弱冠27歳の青年による。彼は戦争に学徒兵として出陣し、戦艦「大和」の暗号士官となり、その後ルソン島のジャングルで米軍と闘ったが、飢えと熱病に悩まされた後に部下3名を引き連れて白旗を掲げて投降した、波乱に富んだ経歴を持つ人物である。戦後の農村の向上、市民の市政参加や教育・福祉の充実、男女同権や反戦平和など、高い理想を掲げた伝説の地方紙を通して、山陰の辺境の行政と文化、そして人々の生活の足取りを検証する。

■推薦 有山輝雄・内海愛子・庄司俊作・竹永三男

解題／吉田豊明・井上厚史・道面雅量 体裁／A3判・A4判・上製・総約4,000頁
揃価格360,000円 全4回配本 2014年12月～2016年5月刊【復刻版】



四国新聞社 発行 [1946年～1950年]

戦後の地方新聞・雑誌シリーズ2

四国春秋 全6巻+別冊1

香川・徳島・高知・愛媛

本誌は占領期地方雑誌のなかで、最も長く継続された月刊誌のひとつである。四国文化の昂揚と民主化の達成を目的とし、著名な学者、作家、評論家、芸術家などの寄稿を受けるとともに、四国の歴史や伝統、観光スポットなどの紹介にも力を注いだ。戦後の文学・文化運動、および地域研究の基礎資料として復刻する。

■推薦 坪井秀人・西川祐子・福岡良明

解題／石川巧 体裁／B5判・上製・総約2,100頁
揃価格108,000円 全3回配本 2015年11月～2016年9月刊【復刻版】



秋田魁新報社 発行 [1945年～1950年]

戦後の地方新聞・雑誌シリーズ4

月刊さきがけ 全5巻+別冊1

秋田

平和日本の再建と新日本文化の礎たることを目的とした本誌は、石橋湛山による「秋田をスイスたらしめよ」の論説より始まった。広く知名の士を集めるとともに、秋田の風土に精通した有識者を中心に、五年間にわたり戦後秋田の文化高揚を担った。占領期東北地方の戦後文化・言説の形成を考えるうえで必携の総合文化雑誌。

■推薦 高橋秀晴

解題／石川巧 体裁／B5判・上製・総約2,140頁
揃価格100,000円 全2回配本 2017年7月～2017年10月刊【復刻版】



東奥日報社 発行 [1945年～1950年] 戦後の地方新聞・雑誌シリーズ5
月刊東奥〈戦後版〉 全4巻+別冊1 **青森**

1945年7月28日の青森空襲で、市は一夜にして焼け野原と化した。『月刊東奥』を戦前から発行していた東奥日報社も社屋を全焼するが、同年9月には、8・9月合併号(第7巻第7号)を発行し、疲弊しきった人々とともに復興への模索を始める。
 多彩な文芸を柱に、県内外と交流しつつ、新しい地域づくりの課題に取り組んだ総合雑誌の復刻版！
■推薦 安藤宏・河西英通

解題／中園裕・仁平政人 体裁／B5判・上製・総約1,400頁
 揃価格80,000円 全2回配本 2017年11月～2018年5月刊 **【復刻版】**



西日本新聞社 発行 [1944年～1950年] 戦後の地方新聞・雑誌シリーズ6
月刊西日本 全10巻+別冊1 **福岡・九州一円**

1944年1月、大陸・南方への最前線そして九州文化の中心としての自負を込めて、本誌は創刊された。時局が変わっても、地方文化の拠点としての使命を貫いた本誌は、ポツダム宣言受諾直後に、「真に敗戦の意義に徹し、厳正に自己批判」する姿勢に基づき、九州そして全国の識者による多くの寄稿を掲載した。
 戦中・戦後、途切れることなく紡がれた、九州の社会・文化の記録がいま蘇る！

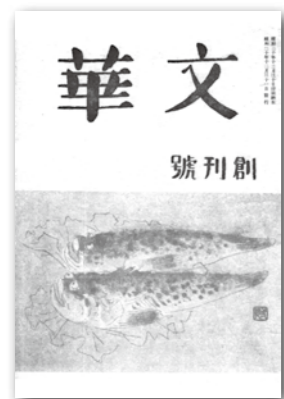
解題／有馬学・坂口博・松本常彦 体裁／B5判・並製・総約3,000頁
 揃価格160,000円 全3回配本 2018年12月～2019年10月刊 **【復刻版】**



函館新聞社 発行 [1946年～1947年] 戦後の地方新聞・雑誌シリーズ7
サンライズ 全1巻 **函館**

比較的、戦禍の小さかった北海道では、道内生産の印刷用紙の存在もあり、多くの出版社が集った。1946年末、函館でも、地元紙復活の期待を背負って『函館新聞』が創刊された。創刊まもない同紙から、“健全大衆雑誌”として発行された『サンライズ』は、協力紙として背後に控える朝日新聞の影響を大きく受けながら、いまでは貴重な戦後函館と当時のメディアの在り方を映し出している。短命に終わった函館新聞の忘れられた総合雑誌を復刻！

解題／石川巧 体裁／B5判・上製・約360頁
 本体価格22,000円 2020年7月刊 **【復刻版】**



北國毎日新聞社 発行 [1945年～1949年] 戦後の地方新聞・雑誌シリーズ9
華文 全9巻+別冊1 **石川**

石川文芸懇話会の伊藤武雄、大澤衛、小松伸六ら、少壮精鋭の教授たちが中心となり発刊に至った本誌は、創刊号で「再建日本の教養」を目標として掲げている。
 金沢をはじめ県下の各界の知識人が一堂に会し、終始高い水準を満たす論評や作品を発表。混迷期にあって県民の意識の高揚、地方文化の再興と深化に寄与した。
 戦後、中央に対して立ち上げられた地方総合誌の復刻シリーズ、北陸編を刊行！
■推薦 上田正行

解題／飯島洋 体裁／A5判・並製・総約2,658頁
 揃価格90,000円 全3回配本 2021年7月～2022年5月刊 **【復刻版】**



戦後の地方新聞・雑誌シリーズ8
「青い海」
解題・総目次・執筆者索引 全1巻 **沖縄**

「青い海」は沖縄と本土を繋ぐ文化総合雑誌である。本誌の創刊は1971年4月。沖縄県の本土復帰は1972年5月で、また本誌は次のように変遷した。版元は「おきなわ出版」⇒「青い海」出版社。出版地は大阪→那覇→宜野湾。副題は「あすの沖縄をつくる若い広場」→「沖縄のこころ」→「沖縄の郷土月刊誌」→「沖縄の総合月刊誌」に。創刊号から終刊号にあたる1985年9月号までの全145号の総目次を解題と執筆者索引を付して刊行。

解題／松下博文 体裁／A5判・上製・約360頁
 本体価格18,000円 2020年7月刊



[1971年～1985年] 戦後の地方新聞・雑誌シリーズ10
 津野創一・山城賢孝・高江洲義寛・玉本清士 編
青い海 全145号+別冊1 **NEW**

沖縄本土復帰50周年記念出版
 沖縄の若い世代にむけて発信された文化総合雑誌『青い海』。ニービチ習俗、オヤケアカハチ、琉歌、泡盛、祖霊信仰、沖縄戦や基地問題、海洋博等々、固有の歴史・文化・民俗をチャンプルーにして疾走した全145号の軌跡を復刻！
■推薦 加藤登紀子・新城栄徳・高良倉吉・田名真之・仲程昌徳・比屋根照夫
 監修／高江洲義寛 別冊／監修の辞・解題・回想 解題／岡本亜紀・阪井芳貴・松下博文・村上陽子 体裁／A5判・並製・総約21,462頁 回想／新川明・石川文洋・三木健・宮城晴美 揃価格435,000円 全7回配本 2022年10月～2025年11月刊予定 **【復刻版】**



猟奇社 発行 [1928年～1932年] ミステリ雑誌シリーズ1
猟奇 全6巻

神秘怪異の理想郷！
 昭和初期、京都・大阪・神戸・名古屋の同人たちは中央への反骨精神を原動力として探偵雑誌『猟奇』を発刊した。『新青年』を対抗視する本誌は探偵趣味と映画評論という複眼を有し、小説だけでなく、創作シナリオ・翻訳・随筆・犯罪実話・〈猟奇歌〉・辛口批評で全国のファンに愛された。前誌にあたる『探偵・映画』を付して約90年前の〈猟奇〉という名のロマンスズムを復刻！
■推薦 芦辺拓・一柳廣孝

監修／浜田雄介 解説／小松史生子 体裁／A5判・上製・総2,430頁
 揃価格120,000円 全2回配本 2013年11月～2014年5月刊 **【復刻版】**



イヴニング・スター社 発行 [1947年～1948年] ミステリ雑誌シリーズ2
黒猫 全11冊+別冊1

戦後混乱期のダーク・ロマンティシズム
 詩人だったポーは、スリルとサスペンスという材料を使って新しい詩を書いた、それが探偵小説の誕生だった——そう語りかける本誌は、「ポーが黒猫を書いた時と同じ情熱をもって」1947年4月に創刊された。探偵小説への禁圧が解けたこの時代、乱歩は探偵作家クラブを結成し、新人作家が台頭して、多くの佳作が生まれた。全11号を当時の造本のままに復刻。
■推薦 山前謙

監修／浜田雄介 解説／石川巧 体裁／B6判・並製・総約800頁(化粧箱入り)
 揃価格45,000円 2014年12月刊 **【復刻版】**



オールロマンス社 発行 [1947年～1952年]

ミステリ雑誌シリーズ3

妖奇 全21巻+別冊1

エロや暴力と近接する抵抗の倫理——

本誌は、戦前の佳作を発掘して再掲載するとともに、新人や「覆面作家」を積極的に登用する。ビジュアル面に力を注ぎ、エロとミステリの密接な関係を軸に、敗戦後のうちひしがれた人々を欲情させた本誌は、身体性をめぐるドラマツルギーを解明する貴重な素材となるだろう。

■推薦 芦辺拓・山前謙

解題/石川巧・浜田雄介 体裁/B5判・上製・総約7,000頁
揃価格378,000円 全6回配本 2016年11月～2019年5月刊【復刻版】



岩谷書店 発行 [1950年～1952年]

ミステリ雑誌シリーズ7

占領後期『宝石』 全37巻+別冊1

『宝石』が佳境に入る

占領前期に金田一耕助の登場で幕を開けた本誌は、探偵小説界の組織化と拡張に意欲を燃やし、文壇作家や芸能人・文化人の登用にも力を注いだ。後期に入り、新人作家の育成をはかり、海外の翻訳作品や座談会も多く掲載されて他誌の追従を許さない存在となっていく。時代が進む中で、防犯の問題、大衆娯楽、ジェンダーなど様々な世相が見え、『宝石』佳境に突入する。

■推薦 山前謙

解題/石川巧・金子明雄・川崎賢子・小松史生子・谷口基・浜田雄介・山口直孝
体裁/A5判・並製・総約10,136頁
揃価格296,000円 全4回配本 2022年7月～2023年10月刊【復刻版】



博文館、他 発行 [1917年～1937年]

ミステリ雑誌シリーズ4

半七捕物帳初出版集成 全6巻 付録つき

綺堂の傑作、100年目の「半七」を初出雑誌で読む

「半七捕物帳」は岡本綺堂による時代小説であり、捕物帳の嚆矢である。またその連作は、近代日本における時代小説・探偵小説草創期の傑作である。しかしその初出雑誌と、後に纏められた単行本や文庫本や全集とを比すと、数多くの異同が見受けられる。本企画では、初出雑誌に掲載された本文と挿画を、発表年代順に収録し、第1巻巻頭に解説を記し、各作品の冒頭には詳細な解題と書誌情報を付して復刻するものである。

■推薦 逢坂剛・浜田雄介・平岡敏夫

解説・解題/浅子逸男 体裁/B5判・上製・総約2,000頁
揃価格132,000円 全2回配本 2017年7月～2018年4月刊【編集復刻版】



探偵趣味の会 発行 [1925年～1928年]

ミステリ雑誌シリーズ8

探偵趣味 全1巻+別冊1

探偵小説の思春期！

もしも江戸川乱歩、甲賀三郎、小酒井不木、牧逸馬、横溝正史らが毎月入れ替わりで編集し、物議を醸した探偵同人誌があったとしたら？ その後の編集を大学生の水谷準が引き継いで地味井平造や小栗虫太郎を世に送り出す一方で、わだかまりも残してしまう瞬間を目撃できるとしたら？ 同人も読者もまだ青臭く、模索し合いぶつかり合う。百年の時を経て完全復刻される探偵小説の思春期は「必ず諸君をしてブラヴオを呼ばしむる」(水谷)だろう。

■推薦 小松史生子 山前謙

解題/小林真一 体裁/A5判・並製・総約2,960頁
揃価格90,000円 全2回配本 2024年11月～2025年7月刊行予定【復刻版】



鬼クラブ 発行 [1950年～1953年]

ミステリ雑誌シリーズ5

探偵小説研究 鬼 全1巻

「諸君、日本の探偵小説は江戸川乱歩が死んだら消へてしまふぞ」

『鬼』は、戦前から活躍していた江戸川乱歩、野村胡堂、大下宇陀兒、森下雨村らを「大王」と仰ぎつつ、彼らを超克しようとした若者たちが企てた野心あふれる雑誌である。そこには、香山滋、高木彬光、山田風太郎、島田一男といった戦後の探偵小説界を担う逸材が名を連ねていた。読み物としてだけでなく、探偵小説のモチーフ、歴史、方法を分析的に語る「探偵小説研究」雑誌としての特異性も兼ね備えた本誌の魅力を解き明かすべく復刻。

■推薦 新保博久・石川巧

解題/小松史生子 体裁/A5判・上製・約320頁
本体価格18,000円 2018年6月刊【復刻版】



山河社 発行 浜田知章、他 編 [1948年～1961年]

山河 全3巻+別巻1+別冊1

東の「列島」、西の「山河」

高知の詩人、岡本彌太を顕彰する詩誌として出発した本誌はやがて、小野十三郎を精神的支柱とし、浜田知章と長谷川龍生を軸にする戦後大阪を代表する社会派の同人誌に発展していった。大岡信や吉本隆明も寄稿した本誌には、後に名を成す、富岡多恵子や港野喜代子、井上俊夫、湯口三郎、倉橋健一等の初期の作品が並ぶ。彼らは新たなリアリズムの詩法を追求し、多くの秀作を生み出した。全33号に「戦後大阪詩運動資料」を付して復刻。

■推薦 金時鐘・長谷川龍生

解説・解題/宇野田尚哉・季村敏夫・黒川伊織・丁章・細見和之・山田兼士
回想/倉橋健一・長谷川龍生 体裁/A5判・上製・総約1,500頁
揃価格74,000円 全2回配本 2015年7月～2016年2月刊【復刻版】



岩谷書店 発行 [1946年～1949年]

ミステリ雑誌シリーズ6

占領前期『宝石』 全15巻

戦後ミステリの総本山、ついに復刻！

香山滋も、山田風太郎も、高木彬光も、探偵 金田一耕助も、みんな『宝石』からはじまった！敗戦後に創刊された多くのミステリ雑誌が消えゆく中、戦後日本ミステリの表舞台として役割を果たし、輝き続けた雑誌『宝石』。入手困難である創刊初期の『宝石』が、いま蘇る！

■推薦 山前謙

体裁/A5判・並製・総約4,700頁
揃価格150,000円 全3回配本 2020年12月～2021年12月刊【復刻版】



VIKING CLUB 発行 [1947年～1953年]

初期「VIKING」 全7巻+別巻1

海賊たちの破天荒な文学航海日誌

戦前の同人誌「三人」の“残党”と、詩人伊東静雄に師事する作家が集い、文学雑誌「VIKING」は創刊された。強烈な個性の乗組員たちは、関西を拠点として、戦後の荒々しい時代の海を自在に駆け巡ったのである。世界的長寿を誇る本誌の、創刊号から久坂葉子追悼号にあたる第47号までを復刻！

■推薦 鳥羽耕史・山田稔

解説/紅野謙介・中尾務 体裁/A5判・上製・総約2,800頁
揃価格126,000円 全2回配本 2016年11月～2017年5月刊【復刻版】



椎の木社 発行 [1932年～1936年]

第三次『椎の木』 全11巻+別冊1

『詩と詩論』と『四季』の谷間で

戦争へと傾きゆく時代に純粋な抒情詩の探究ないし実践の場として在った本誌の志向性は『詩と詩論』と『四季』の時代をつなぐ詩的営為と意義付けられるであろう。今日まで全号を網羅する総目次がなかった本誌であるが解題者の努力で全貌が解明された。

多くの若き才能を育てた幻の詩誌を復刻。

■推薦 國生雅子・澤正宏・山田兼士

解題/外村彰 体裁/A5判・上製・総約4,200頁
揃価格198,000円 全4回配本 2017年7月～2018年9月刊【復刻版】



新日本文学会詩委員会・現代詩の会 発行 [1954年～1964年]

現代詩 全120冊+別冊1

戦後を代表する詩雑誌の雄!

60年安保をはさむ10年間で、新日文詩委員会や詩誌『荒地』・『列島』のグループ、それに続く若手の詩人たちは、詩作・翻訳・詩論はもとより、ミステリーやジャズ、映画批評、さらにはサークルや小中学校、露地で発表された詩作品についても語り合い、広く文学運動を展開した。政治の季節から経済成長期へ向かうなか、120冊にわたる『現代詩』に彼らが書き残したものと。原誌どおり、1冊ずつ手に取れる形で製本し、復刻!

解題/加藤邦彦・澤正宏・田口麻奈・鳥羽耕史 体裁/A5判・並製・総約11,500頁
揃価格288,000円 全4回配本 2018年11月～2020年4月刊【復刻版】



『言葉』発行所・岩波書店 発行 [1930年～1932年]

青い馬〈含む前身誌『言葉』〉 全7冊+別冊1

幻の稀観雑誌の全冊を原誌の姿で復刻!

昭和6年、アテネ・フランセに通う、若き日の坂口安吾と葛巻義敏が中心となり、田端の葛巻邸にてフランス文学受容を軸とする同人誌『言葉』がうまれた。第2号にて廃刊となった『言葉』は、発行所を岩波書店にうつし、『青い馬』と名を変えて第5号まで刊行された。「風博士」「黒谷村」が発表され、安吾の実質的文壇デビューとなった同人誌であるとともに、モダニズム研究において未知なる作品を含んだ伝説の文芸誌7冊を復刻!

解題/浅子逸男・庄司達也・宮崎真素美 体裁/菊判・並製・総約668頁
揃価格48,000円 2019年6月刊【復刻版】



日本美術会機関紙(誌) [1947年～1969年]

美術運動 全6巻+別冊1

戦後日本のアンデパンダン展の歩みを辿り直す

日本美術会の機関紙(誌)「美術運動」は1947年1月に創刊され、現在は147号を刊行している芸術総合雑誌である。無審査を原則としたパリのアンデパンダン展に倣い、「自由」「平等」「独立」を全面に掲げた本誌は、戦後の美術史や美術運動の検証に必備の資料でありながら、その稀少性により所蔵が限られてきた。

特に考察に値する創刊号から第86号まで(全90冊)を、解題・目次・索引を付して復刻する。

解題/足立元・池上善彦・武居利史・鳥羽耕史・白凜・宮田徹也
体裁/A4判・並製・総1,872頁
揃価格93,000円 全2回配本 2020年12月～2021年12月刊【復刻版】



人民文学詩委員会・詩運動社・五味書店 発行 [1953年～1957年]

詩運動・樹木と果実 全4巻+別冊1

サークル運動と戦後詩を捉えるもう一つの視角

『詩運動』は人民文学詩委員会の雑誌としてガリ版刷りで創刊された。粗末な小冊子だが、途中から編集・発行責任者となった赤木健介らにより、全国のサークルの声を相互に伝え、中央の文学者たちと媒介する役割を果たした。五味書店発行の後継誌『樹木と果実』も含めて『詩運動』を一望すれば、サークル運動や戦後詩を捉えるもう一つの視角を得られるだろう。『詩運動』15冊、「詩運動ニュース」7号、『樹木と果実』13冊を4巻に合本して復刻!

解題/鳥羽耕史 体裁/B5判・並製・総約1,040頁
揃価格60,000円 全2回配本 2022年12月～2023年6月刊【復刻版】



改造社 発行 [1932年～1944年]

短歌研究 全142冊+別冊1

戦前期を代表する短歌総合雑誌!

大家・中堅・新人、そして全国の無数の歌詠みたち——実作だけではなく、和歌や万葉集などの古典研究にも力を注いだ本誌は、随筆や評論、紀行文を配すなど多くの特集を組み、短歌界の中心的役割を果たした。モダニズム・自由律・プロレタリア・海外短歌・銃後詠・戦争短歌……三十一文字の器に盛り込まれた詠嘆に今一度、耳をすまいたい。

■推薦 中西健治・田中綾

解題/外村彰 体裁/B5判・並製・総約31,080頁
揃価格470,600円 全11回配本 2024年7月～2027年12月刊予定【復刻版】



日本漫画家聯盟機関誌 [1926年～1927年]

ユウモア 全4冊+別冊1

漫画史・美術史・大衆文化史の貴重な資料!

この時期は、大衆文化の興隆期であり、「漫画」と呼ばれる表現が大きく多様化し、発展する時代であった。この漫画雑誌には、それらがすべて凝縮されている。村山知義、柳瀬正夢、下川凹天、麻生豊といった日本漫画家連盟のメンバーは、漫画を大きく変えようとした漫画史のキーパーソンたちであっただけでなく、美術、演劇、アニメーションなど、芸術運動と大衆文化全般を牽引した。希少な資料を、関連資料を含めて復刻!

■推薦 宮本大人

解題/喜寿孝臣・新美琢真 体裁/菊判・並製・総約本文200頁・箱入
本体価格38,000円 2024年7月刊【復刻版】



高祖保 主宰 [1913年]

詩誌 門 全1巻

敗戦の年、ビルマの野戦病院に没した詩人・高祖保。若き詩魂の証、ここに復刻!

滋賀県彦根で刊行された高祖保が主宰した詩誌「門」は昭和4年から昭和5年までに全8冊が発行された。地方発行の小冊子ながら数多くの著名詩人たちが寄稿した。編集内容と合わせ、当時の地域文学の展開を知るうえで極めて意義が高い。高祖が主催した稀観誌3点を付録とし巻末に付す。

付録 詩誌『処女地』・文芸誌『湖光る』・歌集『聲』

編・解題/外村彰 体裁/A5判・上製・約500頁
本体価格30,000円 2025年10月刊予定【復刻版】



河原典史 編著

カナダ日本人移民の子供たち

—東宮殿下御渡欧記念・邦人児童写真帖—

本書は、1921年(大正10年)に当時の東宮殿下(後の昭和天皇)の渡欧を記念して同年5月にカナダ・バンクーバーで発行された写真帖の復刻と、その解題を取めたものである。合計215家族の子供たちの名前や出身地を網羅した日本語と英語のリストを添付している。日加両国の研究者、そして親族や関係者にとっても、一世と二世を跨いだカナダ日本人移民史を総合的に理解するための一助となるだろう。

体裁／B5判横型・並製・297頁
本体価格2,800円 2017年2月刊



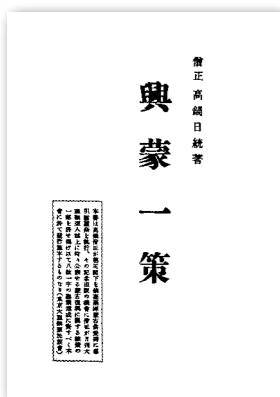
仏教植民地布教史資料集成

〈台湾編〉 全6巻

収録資料37点 『台湾総督府統計書』/『台湾事情』/『台北州下に於ける社寺教会要覧』/『理蕃策原議』/『寺廟神の昇天—台湾寺廟整理覚書—』/『従軍実歴夢遊談』/『台湾に於ける各宗布教の真相』/『教海一瀾』/『真宗本派本願寺台湾開教史』/『真宗本派本願寺台湾開教史』/『台湾布教』/『浄土宗開教要覧』/『開教十年』/その他

■推薦 坂口満宏・柴田幹夫

編・解題／中西直樹 体裁／A5判・B5判・上製・総約3,082頁
揃価格150,000円 全2回配本 2015年12月～2016年6月刊【編集復刻版】



仏教植民地布教史資料集成

〈満州・諸地域編〉 全8巻

収録資料38点 『東本願寺上海開教六十年史』/『真宗大谷派満州開教記要』/『東本願寺東亞開教現勢一覽』/『清国巡遊記』/『漢口本願寺創建顛末』/『西比利亚開教を偲ぶ』/『満州教報』/『若草』/『華南巡錫』/『喇嘛教を語る』/『喇嘛教の典籍』/『支那事変と浄土宗』/『満蒙開教要綱私案』/『興蒙一策』/『支那事変と仏教徒の動き』/『北支・蒙疆年鑑』/『満州宗教誌』/『支那布教及満州布教ニ関スル調査』/その他

■推薦 坂口満宏・柴田幹夫

編・監修／中西直樹・野世英水・大澤広嗣 体裁／A5判・B5判・上製・総約3,600頁
揃価格200,000円 全3回配本 2016年12月～2017年12月刊【編集復刻版】



浅野研真個人誌 [1933年～1939年]

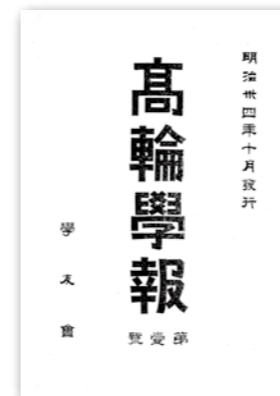
佛 陀 全1巻

十五年戦争下における一仏教徒の軌跡

本誌創刊の意図は大乗仏教の精神と歴史上の仏教者の救護活動に学びながら現代社会に理想の「社会案」を提示することにあった。また、広く青年層に向けた「農村寺院のセツルメント化」などの呼びかけは現在においてもなお注目に値する。しかし昭和初頭にマルクス主義的立場にあった浅野の思想は、時代と共に推移し、国家主義的な宗教観に変化していく。15年戦争下の浅野個人の思想と行動を読み解き、同時に仏教の戦争責任を考察する稀少な資料として全69号を復刻!

■推薦 赤松徹真・長谷川匡俊

解説／菊池正治 体裁／A4判・上製・2面付け・総525頁
本体価格25,000円 2013年6月刊【復刻版】



学友会 発行 [1901年～1903年]

高輪学報 全13巻

明治30年代、宗教・哲学・文学・教育の諸領域に多大な影響を与えた校友会誌

高輪佛教大学では、前田慧雲・高楠順次郎・島地大等ら本願寺派の碩学をはじめ、小日向貞次郎(英文学者)・波多野精一(宗教哲学者)・上田敏(英文学者)・斯波貞吉(のちに衆議院議員)・高瀬武次郎ら多彩な教員スタッフが教鞭を執った。その校友会誌である『高輪学報』には教員のほか、高木兼寛・志賀重昂・内村鑑三・徳富猪一郎・郡司成忠・沢柳政太郎・松本文三郎ら各界を代表する著名人が寄稿した。全26号を13巻に合本。

■推薦 赤松徹真

監修／龍溪章雄・中西直樹 体裁／A5判・並製・総約3,000頁
揃価格78,000円 全2回配本 2018年6月～2019年5月刊【復刻版】



近代真宗者の「神社問題」論説集成 全9巻

かつて、神社参拝や神棚の設置に反対する人々は「非国民」と呼ばれた時代があった!

明治政府の掲げた神道国教化政策は、神社神道非宗教説のもと昭和に入り国民道徳としての地域社会に浸透し、戦局が進むにつれ、全体主義的で排外的な国体論に発展した。大正・昭和期の真宗者はどのような神道・神祇観をもって現実に向き合ったのか。小中学校で「特別な教科 道徳」が実施される現在、戦前の論説が、今日の日本社会を生きる私たちに多くの学びを提供する。

編・解説／赤松徹真 体裁／A5判・並製・総約3,400頁
揃価格72,000円 全2回配本 2019年11月～2020年5月刊【編集復刻版】



近代真宗「女性教化」資料集成 全10巻

仏教界が実践した女性啓発活動の記録30点を収録

近代真宗の女性教化は、明治20年代にキリスト教の活動に刺激を受けてはじまった。本資料集では、特に大きな組織力・教化力を発揮した本願寺派と大谷派の婦人会組織・女性教化に関して、その主要な資料を収録した。「仏教と女性」「宗教とジェンダー」を考察する上でも、必要不可欠な資料となろう。

編著／岩田真美・中西直樹 体裁／A5判・並製・総2,562頁
揃価格60,000円 全3回配本 2020年10月～2022年2月刊【編集復刻版】

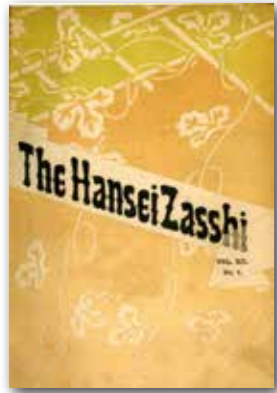


龍谷大学アジア仏教文化研究叢書 10

欧米之仏教——大谷派改革運動と人智学—— 全1巻

1889年、アメリカの元陸軍大佐で、人智学協会会長であったヘンリー・スティール・オルコットとスリランカ独立運動の中心人物であったダルマパーラが来日した。オルコットは日本各地をまわって講演し、キリスト教に対抗するため、仏教各宗派の結束と、アジア仏教との連合を説き、日本仏教者の熱烈な歓迎を受けた。オルコットの帰国後、真宗大谷派僧侶の佐野正道は雑誌「欧米之仏教」を創刊し、世界の仏教者との国際交流と連合を目指した。本書は初期教団改革派の機関紙として、稀少かつ重要な資料である。

編著／中西直樹・川口淳 体裁／A5判・上製・468頁
本体価格25,000円 2019年11月刊【復刻版】



龍谷大学仏教文化研究叢書52 反省雑誌社 発行 [1897年～1898年]

欧文反省雑誌 全4巻

NEW

日本文化を外国語で紹介した草分け的存在！

1897年(明治30年1月)に創刊された『The Hansei Zasshi(欧文反省雑誌)』は、口絵に日本の風俗や美術品などの木版刷錦絵があしらわれた贅沢な雑誌であった。本文は、英文・露文で、日本の宗教や文化が、国宝級の建築物や美術品のカット入りで解説されていた。雑誌創刊を後押しした大谷光瑞(本願寺派第22世宗主)は、この後に西域探検や海外布教も推進した。

■推薦 ケネス田中

責任編集・解説／中西直樹 総目次作成・解題／嵩 満也

体裁／A5判・上製・総約1,654頁

揃価格100,000円 全2回配本 2024年6月～2025年6月刊行予定【復刻版】



生蕃研究会 発行 [1913年]

蕃界 全2巻

NEW

台湾原住民族の実態調査と仏教僧侶による教化活動の歴史

日清戦後、日本は台湾を領有することとなったが、「生蕃」と呼ばれた原住民族の居住する山間部を統治下に置くことには苦慮した。本書では、「五箇年間計画理蕃事業」期の調査事業を知る上での重要である雑誌『蕃界』を復刻するとともに、仏教僧侶の活動実態を伝える関係記事(52点)の翻刻を加えて刊行する。

付録 台湾原住民族教化の関係記事集

編・解題／中西直樹 体裁／A5判・上製・総約756頁

本体価格50,000円 2025年10月刊行予定【復刻版+新組】



龍谷叢書31 中西直樹 著

植民地朝鮮と日本仏教

本書は、日本仏教による朝鮮布教の全体像の解明を試みた論考である。アジア布教は日本の敗戦後に途絶して、戦後も再開の機運は生じてこなかった。その原因には、敗戦による布教拠点の喪失や在留邦人の引揚げ、アジア諸国との関係や現地の排日感情があろうが、それだけで説明がつく問題ともいえない。何よりも、日本仏教各宗派が、仏教思想の普遍性を根本から問い直し、アジア諸国との対話・交流を重ねる努力を怠ってきた点に求められるべきであろう。(「序章」より)

体裁／A5判・上製・312頁

本体価格4,800円 2013年10月刊



龍谷叢書38 中西直樹 著

植民地台湾と日本仏教

本書は、半世紀に及ぶ戦前日本仏教の台湾布教の全体像を解明することを目的としている。…台湾布教史の全体像を把握することの困難さは、関係資料の不足によるだけではない。日本仏教側の内情と日本政府・現地統治機関の施政方針、現地住民と旧慣宗教勢力の思惑などが複雑に関係し合うため、その理解には困難が伴う。…主に日本仏教側の関係新聞・雑誌の記事に可能な限り広くあたることで台湾布教の全体像の把握に努めた。(「序章」より)

体裁／A5判・上製・358頁

本体価格4,800円 2016年6月刊



龍谷叢書35 中西直樹・吉永進一 著

仏教国際ネットワークの源流

——海外宣教会(1888年～1893年)の光と影——

日本仏教の周辺に短期間出現した国際ネットワークは、一方では真宗内部の民衆的な仏教運動のエネルギーと、他方では欧米の仏教シンパたちの日本仏教への過剰ともいえる思い込みと関与によって構築された。そのネットワークは短期間であったとはいえ、近代の仏教思想に大きな影響をもたらした。本論集は、それを運動と思想、日本ローカルと海外の側から分析してみようという、複眼的なアプローチの試みである。(序章より)

明治20年代、日本とスリランカ・インド・アメリカ・ヨーロッパとの民間仏教交流の実態に迫る！

体裁／A5判・上製・232頁

本体価格3,000円 2015年6月刊



龍谷叢書53 中西直樹・野世英水 著

日本仏教アジア布教の諸相

戦前期の日本仏教のアジア布教は、日本国家による現地の植民地統治を前提として進展した。その実態の解明に資するため、さきに『仏教植民地布教史資料集成』朝鮮編、台湾編、満州・諸地域編の全21巻を刊行した。本書は、第I部にこれら資料を通じて明らかとなった満州とアジア諸地域の布教実態に関する七つの論考を収載し、第II部に『仏教植民地布教史資料集成』各編の解題を収録した。

布教の全貌を明らかにする上で不十分なことは言うまでもないが、今後の研究に少しでも寄与することができれば幸いである。(「はしがき」より)

体裁／A5判・上製・366頁

本体価格5,000円 2020年7月刊



中西直樹 著

近代本願寺論の展開

明治期における本願寺論の勃興と展開の過程を検証——

本書では、近代本願寺の改革論や在家信者の動向に関する五編の論文を収めた。さらに最後の第六章には、1897(明治30)年に本願寺派末寺僧が本山内部の腐敗を告発して刊行した『暗黒本願寺論』を復刻し解題を付した。以上の構成により、明治期における本願寺論展開の過程を検証することを通じて、当時の議論が宗派組織のあり方の問題点にどこまで迫り、いかなる本願寺像を提示し得たか——、その一端を明らかにすることに努めた。

体裁／A5判・上製・278頁

本体価格3,800円 2020年11月刊



龍谷叢書仏教文化研究叢書42 林行夫 編 林行夫、他 著

日本と東南アジアの仏教交流

——その史実と展望——

仏教史、仏教学のほか、東南アジア各地で調査研究に従事してきた地域研究や文化人類学を専門とする参加者を交えた学際研究の成果！

本書は近現代の日本の仏教と東南アジア(タイ・ミャンマー・スリランカ等)仏教との関わり、交流の実装、さらに上座仏教の日本の位置づけを明らかにし、今後の仏教の国家間、地域間比較交流史の展望を描こうとしたものである。

著者／林行夫・伊東利勝・大澤広嗣・神田英昭・清水洋平・中西直樹・藤本晃・村上忠良

体裁／A5判・上製・148頁

本体価格5,600円 2022年2月刊



龍谷叢書 59 中西直樹 著

近代本願寺絵図と観光地京都

親鸞生誕 850 年・立教開宗 800 年記念出版

明治期以降、鉄道敷設がすすむなか、東京遷都により衰微した京都は、観光都市としてあゆみはじめた。東西本願寺も次々に大規模法会を組織し、団体参詣を組織して、その集客に一役買った。本書は、その過程で作成された膨大な絵図とともに、真宗施本事業の変遷を図版入りで紹介して解説を付したものである。「京都学」の学習・近代仏教史研究の必携書！

体裁／B5判オールカラー・ゴテックス装・148頁
特大絵図・挿図・関連図等150余点を収録
本体価格3,800円 2022年9月刊



中西直樹 著

本願寺と鉄道の近代史

日本近代の鉄道発達に本願寺が果たした役割とは

鉄道整備がすすんだ1895年(明治28年)以降、大規模な法要が次々と執行され、多くの参詣者が集まり、門前は異様な熱気に包まれた。さらに日露戦争後、鉄道国有法が公布され、内閣直轄の鉄道院(後に鉄道省)が設置されると、鉄道院との間で綿密な輸送計画が立てられ、団体参詣もはじまった。本願寺の法要は、京都に多数の参詣者・観光客をもたらし、東京遷都により衰微した京都を観光地として経済的に活性化させる上でも、大きな役割を果たした。

体裁／A5判・上製・314頁
本体価格4,800円 2023年9月刊



龍谷叢書 63 中西直樹 著

近代仏教復興の黎明と挫折

——本願寺派普通学校と反省会の興亡——

明治期、僧俗が一体となり、宗派の因習と閉鎖性の打破を目指した革新運動があった。その原動力となった本願寺派普通学校と反省会の苦難に満ちたあゆみをたどり、仏教再生の道をさぐる！

体裁／A5判・上製・292頁
本体価格4,800円 2024年6月刊

吉田山叢書 004 青池薔薇館 著

詩集 ポポロ協奏曲 ——偶坂市役所市民課だより——

体裁／四六判・並製・220頁
本体価格1,500円 2024年7月刊

秋村明彦 著

歌集 ふりかえる

体裁／四六判・並製・224頁
本体価格1,500円 2024年7月刊

小島章生 著

詩集 プディングの恋

体裁／四六判・並製・134頁
本体価格1,637円(税込1,800円) 2025年2月刊

NEW

● 2025年刊行予定の本

以下の復刻資料につきましては、現在制作準備中です。
価格等の詳細が決まり次第、弊社ホームページ (<https://3nin.jp/>) にてご案内いたします。

近代日本「性」研究雑誌叢書シリーズ2

性慾と人性 復刻版

近代日本の風刺漫画を収める貴重資料

カリカチュア 復刻版

日本プロレタリア作家同盟発行

文学新聞 復刻版

[電子版]



画と文 四國五郎

わが青春の記録 全2巻

第4回シベリア抑留記録・文化賞受賞作(2018年)

『絵本 おこりじぞう』の装丁・挿絵で知られる四國五郎は20歳で徴兵され、ソ満国境で死線をくぐった。敗戦によるシベリア抑留の後、帰国した彼を待っていたのは故郷広島島の惨状と弟の被爆死であった。記憶が遠のくことを恐れるように、収容所から命がけで持ち帰った『豆日記』を頼りに自身の半生を1,000頁の画文集として刻んだ。稀有な戦争・抑留・民主運動の記録、70年の時を経て、初の公刊！

■推薦 ジョン・W・ダワー・小沢節子・栗原俊雄

解説／有光健・川口隆行・四國光

総約1,100頁 総頁カラー 2024年7月配信

※販売価格は巻末の〈書名 価格 ISBN等一覧表〉にてご確認ください。

[電子版]



改造社 発行 [1932年～1944年]

短歌研究 全142冊+別冊1

NEW

戦前期を代表する短歌総合雑誌！

大家・中堅・新人、そして全国の無数の歌詠みたち——実作だけではなく、和歌や万葉集などの古典研究にも力を注いだ本誌は、随筆や評論、紀行文を配すなど多くの特集を組み、短歌界の中心的役割を果たした。モダニズム・自由律・プロレタリア・海外短歌・銃後詠・戦争短歌……三十一文字の器に盛り込まれた詠嘆に今一度、耳をすましたい。

■推薦 中西健治・田中綾

解説／外村彰 総約31,080頁

全11回配本 2024年7月～2027年12月順次配信【復刻版】

※販売価格は巻末の〈書名 価格 ISBN等一覧表〉にてご確認ください。

[電子版]



吉田山叢書002 坪井秀人 編 坪井秀人、他 著

戦後日本文化再考

国際日本文化研究センターが3年にわたり議論を重ねた総勢約50名による研究成果が結実！

第1章〈戦後〉とは何か／第2章 占領と検閲／第3章 開発主義とアジア／第4章 戦争の記憶と戦後社会／第5章 セクシャリティの戦後／第6章 継続する〈戦後〉

執筆者氏名 坪井秀人／シュテフィ・リヒター／成田龍一／林志弦／野上元／十重田裕一／紅野謙介／石川肇／大原祐治／辛島理人／渡辺直紀／佐藤泉／鳥羽耕史／木村朗子／五十嵐恵邦／北浦寛之／増田斎／河原梓水／片岡美有季／田村美由紀／光石亜由美／服部徹也／北中淳子／高榮蘭／五味潤典嗣

610頁 2024年7月配信

※販売価格は巻末の〈書名 価格 ISBN等一覧表〉にてご確認ください。

[電子版]



浦西和彦 著

文化運動年表〈明治・大正編〉

NEW

反知性主義への抵抗！

思想や言論の自由は降ってわいたものではない。私たちの先達が、自らの生命を賭し、長きにわたる犠牲と困難の末に勝ち取った権利である。戦後70年、今一度この認識を新たにしようとする目的で編まれた本書は、片山潜、中村太八郎らが社会問題研究会を組織した1897年(明治30年)から敗戦の1945年(昭和20年)までの社会運動、芸術運動の微細な年表であり、文化運動とそれを取り締まった時の権力の動きを克明に示している。解題・出典一覧・人名索引を付す。

■推薦 石牟礼道子・黒古一夫・紅野謙介・澤地久枝・成田龍一・長谷川啓・山泉進

508頁 2025年3月配信

※販売価格は巻末の〈書名 価格 ISBN等一覧表〉にてご確認ください。

[電子版]



浦西和彦 著

文化運動年表〈昭和戦前編〉

NEW

反知性主義への抵抗！

思想や言論の自由は降ってわいたものではない。私たちの先達が、自らの生命を賭し、長きにわたる犠牲と困難の末に勝ち取った権利である。戦後70年、今一度この認識を新たにしようとする目的で編まれた本書は、片山潜、中村太八郎らが社会問題研究会を組織した1897年(明治30年)から敗戦の1945年(昭和20年)までの社会運動、芸術運動の微細な年表であり、文化運動とそれを取り締まった時の権力の動きを克明に示している。解題・出典一覧・人名索引を付す。

■推薦 石牟礼道子・黒古一夫・紅野謙介・澤地久枝・成田龍一・長谷川啓・山泉進

684頁 2025年3月配信

※販売価格は巻末の〈書名 価格 ISBN等一覧表〉にてご確認ください。

書名 価格 ISBN等一覧表

	書名	配本	巻数	本体価格(円)	刊行年月	ISBN (978-4)
ベストセラーズ	文化運動年表〈昭和戦前編〉		全1巻	18,000	2016.12	908147-60-9
	柳瀬正夢全集	第1回	第1巻	15,000	2013.12	906943-34-0
		第2回	第2巻	18,000	2014.07	906943-35-7
		第3回	第3巻	18,000	2015.01	906943-36-4
		第4回	第4巻	18,000	2016.12	906943-37-1
		第5回	別巻	18,000	2019.06	906943-38-8
	緑紅叢書 復刻版	第1回	全26冊	39,000	2018.10	908976-72-8
		第2回	全27冊+別冊1	42,000	2019.06	908976-99-5
	戦没学徒 林尹夫日記 [完全版] —わがいのち月明に燃ゆ—		全1冊	2,200	2020.07	86691-262-2
	戦前期中国関係雑誌細目集覧		全1巻	18,000	2018.12	86691-000-0
黄鳥 復刻版		全1巻	26,000	2018.12	86691-035-2	
満洲農業開拓民 —「東亜農業のショウウィンドウ」建設の結末—		全1冊	3,000	2017.12	908976-65-0	
『台湾愛国婦人』という文学場		全1冊	5,800	2025.02	86691-797-9	
東アジア関連資料	台湾愛国婦人〈明治編〉 復刻版	第1回	全7巻	30,000	2019.07	86691-136-6
		第2回	全12巻	70,000	2019.12	86691-137-3
		第3回	全12巻	80,000	2020.05	86691-138-0
		第4回	全7巻+別冊1	60,000	2020.11	86691-139-7
	台湾愛国婦人〈大正編〉 復刻版	第5回	全6巻	48,000	2021.06	86691-322-3
		第6回	全6巻	48,000	2021.11	86691-329-2
		第7回	全6巻	48,000	2022.04	86691-336-0
		第8回	全6巻	48,000	2022.09	86691-343-8
		第9回	全6巻	48,000	2022.12	86691-350-6
		第10回	全6巻	48,000	2023.05	86691-357-5
		第11回	全6巻	48,000	2023.09	86691-364-3
		第12回	全3巻	24,000	2023.12	86691-371-1
完本高橋亨京城帝國大學講義ノート〈朝鮮思想史編〉		全1巻	10,800	2021.03	86691-308-7	
完本高橋亨京城帝國大學講義ノート〈朝鮮儒學史編〉		全1巻	22,000	2021.06	86691-307-0	
近現代史・文芸資料	月刊読売 復刻版	第1回	全5巻	84,000	2014.07	906943-41-8
		第2回	全4巻	72,000	2014.12	906943-49-4
		第3回	全6巻	108,000	2015.05	906943-56-2
		第4回	全3巻	54,000	2015.12	906943-65-4
		第5回	全5巻	90,000	2016.05	906943-69-2
		第6回	全4巻	72,000	2016.12	906943-75-3
		第7回	全1巻	3,000	2018.10	908976-71-1
	『月刊読売』 解題・詳細総目次・執筆者索引 増補改訂版		全1巻	20,000	2014.12	908147-26-5
	新生活 復刻版		全3巻	54,000	2018.06	908976-67-4
	希望〈エスポワール〉 復刻版		全3巻+別巻1	96,000	2012.12	906943-04-3
	ルポルタージュ 日本の証言 復刻版		全9冊+別冊1+付録1	45,000	2014.12	906943-80-7
	現在 復刻版		全2巻+別冊1	30,000	2015.07	908147-27-2
社会民衆新聞・社会大衆新聞 復刻版	第1回	全2巻	100,000	2019.12	86691-213-4	
	第2回	全3巻	150,000	2020.12	86691-217-2	
VAN 復刻版	第1回	全4巻	32,000	2022.12	86691-579-1	
	第2回	全5巻+別冊1	40,000	2023.06	86691-580-7	
性之研究 復刻版	第1回	全2巻	50,000	2024.10	86691-776-4	
	第2回	全2巻+別冊1	50,000	2025.07	86691-777-1	
石見タイムズ 復刻版	第1回	全3巻	90,000	2014.12	908147-05-0	
	第2回	全3巻	90,000	2015.05	908147-09-8	
	第3回	全3巻	90,000	2015.12	908147-13-5	
	第4回	全2巻+別巻1	90,000	2016.05	908147-17-3	
四国春秋 復刻版	第1回	全2巻+別冊1	36,000	2015.11	908147-39-5	
	第2回	全2巻	36,000	2016.04	908147-43-2	
	第3回	全2巻	36,000	2016.09	908147-46-3	

書名 価格 ISBN等一覧表

	書名	配本	巻数	本体価格(円)	刊行年月	ISBN (978-4)
戦後の地方新聞・雑誌シリーズ	月刊さきがけ 復刻版	第1回	全2巻+別冊1	40,000	2017.06	908976-21-6
		第2回	全3巻	60,000	2017.10	908976-25-4
	月刊東奥〈戦後版〉 復刻版	第1回	全2巻+別冊1	40,000	2017.11	908976-54-4
		第2回	全2巻	40,000	2018.05	908976-57-5
	月刊西日本 復刻版	第1回	全3巻	48,000	2018.12	86691-051-2
		第2回	全3巻	48,000	2019.07	86691-052-9
		第3回	全4巻+別冊1	64,000	2019.10	86691-053-6
	サンライズ 復刻版		全1巻	22,000	2020.07	86691-263-9
	文華 復刻版	第1回	全3巻	30,000	2021.07	86691-309-4
		第2回	全3巻	30,000	2021.12	86691-313-1
第3回		全3巻+別冊1	30,000	2022.05	86691-317-9	
『青い海』 解題・総目次・執筆者索引		全1巻	18,000	2020.07	86691-264-6	
青い海 復刻版	第1回	全22冊	66,000	2022.10	86691-419-0	
	第2回	全22冊	66,000	2023.06	86691-420-6	
	第3回	全22冊	66,000	2023.11	86691-421-3	
	第4回	全22冊	66,000	2024.05	86691-422-0	
	第5回	全22冊	66,000	2024.11	86691-423-7	
	第6回	全22冊	66,000	2025.05	86691-424-4	
	第7回	全13冊	39,000	2025.11	86691-425-1	
狩奇 復刻版	第1回	全3巻	60,000	2013.11	906943-30-2	
黒猫 復刻版	第2回	全3巻	60,000	2014.05	906943-26-5	
妖奇 復刻版		全11冊+別冊1	45,000	2014.12	906943-92-0	
	第1回	全3巻	54,000	2016.11	908147-70-8	
	第2回	全3巻	54,000	2017.06	908147-74-6	
	第3回	全4巻+別冊1	72,000	2017.12	908147-78-4	
	第4回	全4巻	72,000	2018.05	908147-84-5	
	第5回	全4巻	72,000	2018.12	908147-89-0	
半七捕物帳 初出版 集成 復刻版	第6回	全3巻	54,000	2019.05	908147-94-4	
	第1回	全3巻	66,000	2017.06	908976-30-8	
探偵小説研究 鬼 復刻版	第2回	全3巻(付録つき)	66,000	2018.04	908976-34-6	
占領前期『宝石』 復刻版		全1巻	18,000	2018.06	908976-66-7	
	第1回	全5巻	50,000	2020.12	86691-279-0	
	第2回	全4巻	40,000	2021.06	86691-285-1	
	第3回	全6巻+別冊1	60,000	2021.12	86691-290-5	
	第4回	全6巻	48,000	2022.07	86691-376-6	
	第5回	全10巻	80,000	2022.11	86691-383-4	
	第6回	全10巻	80,000	2023.05	86691-394-0	
占領後期『宝石』 復刻版	第7回	全11巻+別冊1	88,000	2023.10	86691-405-3	
	第1回	全5巻	45,000	2024.10	86691-783-2	
探偵趣味 復刻版	第2回	全5巻+別冊1	45,000	2025.07	86691-784-9	
	第1回	全2巻	36,000	2015.08	908147-31-9	
山河 復刻版	第2回	全1巻+別巻1+別冊1	38,000	2016.02	908147-34-0	
初期『VIKING』 復刻版	第1回	全3巻	54,000	2016.11	908976-00-1	
	第2回	全4巻+別冊1	72,000	2017.05	908976-04-9	
第三次『椎の木』 復刻版	第1回	全3巻+別冊1	54,000	2017.06	908976-38-4	
	第2回	全3巻	54,000	2017.11	908976-43-8	
	第3回	全2巻	36,000	2018.04	908976-47-6	
	第4回	全3巻	54,000	2018.09	908976-50-6	
現代詩 復刻版	第1回	全30冊	72,000	2018.11	86691-001-7	
	第2回	全30冊	72,000	2019.05	86691-002-4	
	第3回	全30冊	72,000	2019.10	86691-003-1	
	第4回	全30冊+別冊1	72,000	2020.04	86691-004-8	
青い馬 復刻版		全7冊+別冊1	48,000	2019.06	86691-127-4	

書名 価格 ISBN等一覧表

	書名	配本	巻数	本体価格(円)	刊行年月	ISBN (978-4)
詩歌・美術資料	美術運動 復刻版	第1回	全3巻	45,000	2020.12	86691-298-1
		第2回	全3巻+別冊1	48,000	2021.12	86691-302-5
	詩運動・樹木と果実 復刻版	第1回	全2巻	30,000	2022.12	86691-572-2
		第2回	全2巻+別冊1	30,000	2023.06	86691-573-9
	短歌研究 復刻版	第1回	全15冊	55,200	2024.07	86691-592-0
		第2回	全12冊	47,400	2024.11	86691-593-7
		第3回	全12冊	46,000	2025.05	86691-594-4
		第4回	全13冊	48,800	2025.09	86691-595-1
		第5回	全12冊	48,800	2025.12	86691-596-8
		第6回	全12冊	48,800	2026.05	86691-597-5
		第7回	全12冊	46,000	2026.09	86691-598-2
		第8回	全12冊	46,000	2026.12	86691-599-9
		第9回	全12冊	39,600	2027.5	86691-600-2
		第10回	全12冊	24,000	2027.9	86691-601-9
		第11回	全19冊	20,000	2027.12	86691-602-6
ユウモア 復刻版		全4冊+別冊1	38,000	2024.07	86691-763-4	
詩誌 門 復刻版		全1巻	30,000	2025.10	86691-803-7	
資料	カナダ日本人移民の子供たち		全1冊	2,800	2017.02	908976-29-2
仏教関連資料	仏教植民地布教史資料集成〈台湾編〉 編集復刻版	第1回	全3巻	75,000	2016.01	908147-61-6
		第2回	全3巻	75,000	2016.06	908147-65-4
	仏教植民地布教史資料集成〈満州・諸地域編〉 編集復刻版	第1回	全2巻	50,000	2016.12	908976-10-0
		第2回	全3巻	75,000	2017.06	908976-13-1
		第3回	全3巻	75,000	2017.12	908976-17-9
	佛陀 復刻版		全1巻	25,000	2013.06	906943-19-7
	高輪学報 復刻版	第1回	全6巻	36,000	2018.11	86691-036-9
		第2回	全7巻	42,000	2019.05	86691-043-7
	近代真宗者の「神社問題」論説集成 編集復刻版	第1回	全4巻	32,000	2019.11	86691-218-9
		第2回	全5巻	40,000	2020.05	86691-223-3
	近代真宗「女性教化」資料集成 編集復刻版	第1回	全4巻	24,000	2020.10	86691-266-0
		第2回	全3巻	18,000	2021.09	86691-271-4
		第3回	全3巻	18,000	2022.09	86691-275-2
	欧米之仏教——大谷派改革運動と人智学—— 復刻版		全1冊	25,000	2019.11	86691-210-3
	欧文反省雑誌 復刻版	第1回	全2巻	50,000	2024.06	86691-757-3
		第2回	全2巻	50,000	2025.06	86691-758-0
	蕃界 復刻版		全2巻	50,000	2025.10	86691-800-6
	植民地朝鮮と日本仏教		全1冊	4,800	2013.10	906943-40-1
	植民地台湾と日本仏教		全1冊	4,800	2016.06	908147-69-2
	仏教国際ネットワークの源流		全1冊	3,000	2015.06	908147-38-8
	日本仏教アジア布教の諸相		全1冊	5,000	2020.07	86691-261-5
	近代本願寺論の展開		全1冊	3,800	2020.11	86691-265-3
	日本と東南アジアの仏教交流——その史実と展望——		全1冊	5,600	2022.02	86691-375-9
近代本願寺絵図と観光地京都		全1冊	3,800	2022.09	86691-418-3	
本願寺と鉄道の近代史		全1冊	4,800	2023.09	86691-591-3	
近代仏教復興の黎明と挫折——本願寺派普通学校と反省会の興亡——		全1冊	4,800	2024.06	86691-772-6	
新作詩歌	詩集 ポポロ協奏曲		全1冊	1,500	2024.07	86691-773-3
	歌集 ふりかえる		全1冊	1,500	2024.07	86691-774-0
	詩集 プディングの恋		全1冊	1,637	2025.02	86691-796-2

電子書籍

書名	配本	巻数	販売価格(円)	刊行年月	ISBN (978-4)
わが青春の記録		全2巻	52,800	2024.07	86691-769-6
短歌研究 復刻版	第1回	全15冊	60,720	2024.07	86691-746-7
	第2回	全12冊	52,140	2024.11	86691-747-4
	第3回	全12冊	50,600	2025.05	86691-748-1
	第4回	全13冊	53,680	2025.09	86691-749-8
	第5回	全12冊	53,680	2025.12	86691-750-4
	第6回	全12冊	53,680	2026.05	86691-751-1
	第7回	全12冊	50,600	2026.09	86691-752-8
	第8回	全12冊	50,600	2026.12	86691-753-5
	第9回	全12冊	43,560	2027.05	86691-754-2
	第10回	全12冊	26,400	2027.09	86691-755-9
	第11回	全19冊	22,000	2027.12	86691-756-6
戦後日本文化再考		全1冊	8,800	2024.07	86691-775-7
文化運動年表〈明治・大正編〉		全1冊	19,800	2025.03	86691-798-6
文化運動年表〈昭和戦前編〉		全1冊	19,800	2025.03	86691-799-3

電子書籍版について

※価格は同時アクセス数1の場合です。2以上につきましては、KinoDen／Maruzen eBook Library／EBSCO eBooks ほか各サービスにお問い合わせ下さい。

※品切〈紙の書籍〉

- わが青春の記録
- 文化運動年表〈明治・大正編〉
- 戦後日本文化再考
- われらの詩 復刻版
- ツルオカ 復刻版
- 月刊たかまつ 復刻版
- 月刊にひがた 復刻版
- カナダ日本人漁業移民の見た風景
- 仏教植民地布教史資料集成〈朝鮮編〉 編集復刻版
- 海外佛教事情・THE BIJOU OF ASIA 復刻版